日本一美しい山のトイレ休憩所を目指して

― 石鎚山公衆トイレ維持管理のスタッフの合言葉―

平成２９年４月２３日（日）登山愛好家グループ「山のボランティアNetwork」の皆さんとともに土小屋に集結。石鎚山土小屋ルートに入りました。
雪の残る登山道でのスリップ事故などがないようにと、ルート作りや壊れた木道の応急処置をしました。５月の連休には、大勢の登山者が訪れ咲き出したアケボノツツジや雄大な景色に堪能していました。厳しい山の気象に耐え、石鎚山公衆トイレ休憩所も４期目。携帯トイレ普及やマナーの向上に一役買い、訪れた登山者が「素晴らしい石鎚にまた来たい！日本一美しい山だ！」と感じてもらえるよう、トイレの維持管理を通して、皆さんのご協力を得ながら頑張っていきたいと思います。（渡辺）

H28年度
冬期

石鎚山公衆トイレ休憩所報告
～維持管理の現場から～

♡今年は３月になってからも湿った降雪が多く、石鎚山公衆トイレ休憩所もおそくまで雪が残りました。処理槽広場の雪溶けを待ちかねて４月２７日に開所。トイレも快適に使えるようになりました。土小屋からの登山道には５月連休も所々雪が残り、びっくりする登山者も多かったようです。

▲　登山道を確保

休憩所の入り口は軒下でも1mの積雪に。通路を確保して安全な登山の手助けを。せめて表でアイゼンを脱着できるスペースを作ろうとスコップで雪を除けていますが、下の方は氷化して固い（3月）。

◆冬期も登山者が続々やってきます

石鎚スカイラインが冬期閉鎖になったあとも、ロープウェイを利用して登山者が次々と訪れ、休憩所は拠点に。

● 冬期はトイレが閉鎖されます
携帯トイレブースの利用と持ち帰りをお願いしています
予備（400円）も備えています

使用済み携帯トイレの回収BOXは土小屋（冬期閉鎖）下谷駅（通期）に設置

石鎚登山ロープウェイ下谷駅 ▼

2017.5　作成：渡辺二孝